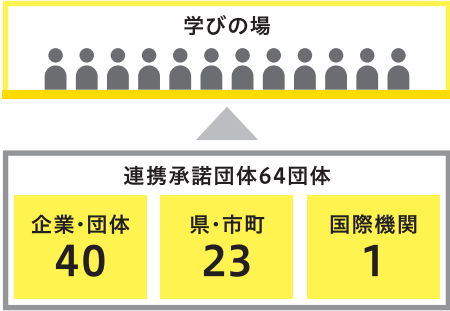


パスとして ます。

連携承諾団体64団体の課題から学ぶ

企業や自治体の課題が演習テーマとして設定され、学生は解決へのプロセスを実践的に学びます。自ら考え行動に移し、答えを導き出す基礎を養えるのも、叡啓大学ならではの学び。連携承諾団体は、さらに増えていく予定です。

多様な主体をつなぐプラットフォーム



2021年5月末現在

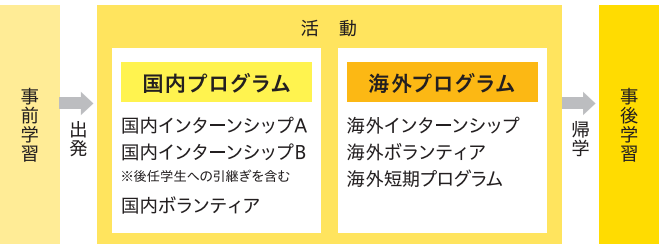
課題解決演習(PBL)のテーマ例

企業などのタイプ	課題タイトル(例)
民間企業(食品)	海外展開に向けた市場環境調査と消費者ニーズ把握
民間企業(IT)	新たなITサービスのアイデア創出
民間企業(交通)	データを活用したまちづくりサービス開発
民間企業(保険)	高齢ドライバーの事故を減らす取り組みの提言
自治体(市町)	少子高齢化の進行に伴う伝統文化の継承

多彩な可能性を広げる体験・実践プログラム

プラットフォーム参画企業や国際機関などと連携し、インターンシップやボランティア活動・留学などに取り組むプログラムです。学生は在学中に一度は国外で活動することを必須とし、4単位以上(2科目以上)を履修します。担当教員の指導のもと、事前学習、事後学習を組み込んだカリキュラムで、プログラム活動の充実と学びの深化を図ります。皆さんそれぞれの興味や関心に応じて、プログラムを選択してください。

標準学修フロー



国内プログラム

科目	内容	期間
国内インターンシップA	2年次または3年次に、県内企業、市町や県の行政機関、国際機関などにおける日常業務の一端を担うことにより、積極的に社会への関心を高め、仕事に対する理解を深めます。	2週間から数か月程度 ※国内インターンシップBは4週間以上
国内インターンシップB	国内インターンシップBは、学生同士による引継ぎを想定したプログラムです。前任の学生から業務手法や成果を引き継ぎ、発展させ、また後任となる学生に業務の内容を引き継ぐことによって、業務への責任感と理解をより深め、新たな学びや気づきを得ることが期待されます。	
国内ボランティア	2年次または3年次に、県内で非営利組織の活動支援を行っている団体の協力を得て、地域おこしや災害支援、教育、外国人観光客対応などの活動に関わることで、自発的な社会貢献の経験を積みます。	

※インターンシップについては、PBLと同様に、プラットフォーム参画企業が主な受入機関となります。

海外プログラム

科目	内容	期間
海外インターンシップ	2年次または3年次に、海外でのインターンシップを紹介している民間団体の協力を得て、企業などでビジネスの実務を経験することにより、異文化への関心を高め、交渉能力、協働する能力を高めます。	2週間から数か月程度
海外ボランティア	2年次または3年次に、海外でのボランティアを紹介している団体の協力を得て、主に開発途上国で活動中のNGOなどにおいて経験します。社会背景の異なる環境下での体験を通して、現地の支援活動に貢献しながら、積極的に異文化への関心を高め、多様性への理解を深めます。	
海外短期プログラム	2年次または3年次に、学外協力機関が提携する大学や、本学独自の提携大学の中から選択し、海外大学でのサマースクールなどの短期プログラムに参加します。	

※学外協力機関との連携により実施します。

その他、叡啓大学と交換留学協定を結んだ大学との交換留学(半年または1年)も可能です。

交換留学協定締結予定校 (協議中)

現在、交換留学協定の締結に向けて、世界9の国や地域の12大学と協議を進めています。交換留学先は随時拡大していきます。

※学外協力機関を窓口として、その他の大学への留学も可能です。
※カリフォルニア大学サンディエゴ校など
海外短期プログラムへの参加も可能です。



2021年5月末現在

「修得」と「実践」で構成するカリキュラム体系

〔完全クォーター制〕 4学期を完全に分離するクォーター制を導入することで、自らの履修計画に応じて海外留学やインターンシップ、ボランティアに取り組みやすくなります。

実践	課題解決演習(PBL)		●課題解決入門	
	体験・実践プログラム			
修得	基本ツール科目	ICT・データサイエンス	■入門科目 基礎的なICT活用技術やプログラミングのスキルを養う ●ICT入門 ●プログラミング入門	
		思考系	■入門科目 課題解決に必要な基本的な思考のスキルを養う ●ロジカルシンキング ●デザイン思考・システム思考	
		リベラルアーツ科目	■入門科目 人の多様性、社会の仕組み、自然との共存などに関する基礎的理解を養成	
		●ソーシャルシステムデザイン入門 学生課題意識を醸成し、学修意欲を喚起	(人) ●芸術・文学入門 ●哲学・倫理学入門 (社会) ●経済学入門 ●法的思考 (自然) ●環境学入門 ●科学技術倫理入門	●入門科目 (選択科目) ●数学入門 ●健康学入門
		実践英語	1年次の前半に集中して実践的な語学力を修得します。	■入門科目 IEP(英語集中プログラム) 授業を英語で受けられるレベルの英語力を養う ●リスニング英語Ⅰ ●リスニング英語Ⅱ ●ライティング英語Ⅰ ●ライティング英語Ⅱ ●リーディング英語Ⅰ ●リーディング英語Ⅱ ●スピーキング英語Ⅰ ●スピーキング英語Ⅱ ●プレゼンテーション英語基礎Ⅰ ●プレゼンテーション英語基礎Ⅱ → ■基礎科目 ●アカデミックリーディング
	日本語 (留学生科目)	●日本語Ⅰ ●日本語Ⅳ ●日本語Ⅱ ●日本語Ⅴ ●日本語Ⅲ ●日本語Ⅵ		



卒業プロジェクトと想定される進路



アイデンティティ デザイン

将来の夢

英語力を磨いて、
海外の人たちとつながる
仕事ができたらいいな

体験・実践活動

海外事業を展開する
企業と連携した、
海外ボランティアに参加

Aさんの
場合

人と人とのより良い関わりを築きたい。

研究テーマ例

姉妹・友好都市との連携の推進
や、産学官交流を通じて地域活
性化への貢献ができないか

想定される進路

公共団体や、社会貢献活動を行う
団体の企画・経営・事業部門、
国際機関、国際NGOなど



ビジネス デザイン

将来の夢

新しいシステムや
サービスを開発する
会社を立ち上げたい

体験・実践活動

ICT企業での
インターンシップに参加

Bさんの
場合

社会を進化させる仕組みづくりに貢献したい。

研究テーマ例

宮島などに来る外国人観光客
向けナビゲーションシステムア
プリを開発できないか

想定される進路

グローバルに展開するものづくり
企業・サービス産業の企画・事業
部門など



エコシステム デザイン

将来の夢

発展途上国の
女性や子ども達を助ける
仕事がしたいな

体験・実践活動

海外の協定校へ
交換留学

Cさんの
場合

自然との共存で豊かな生活をつくりたい。

研究テーマ例

瀬戸内海における、牡蠣の自浄
作用を活用した水質改善技術
を、途上国できれいな水の確保
に苦しんでいる人々のために使
えないか

想定される進路

インフラ産業や環境に配慮した
事業展開を志向する企業の企画
部門など

キャリア形成支援

視野・可能性を広げるキャリア形成支援で学生の将来をサポート

ジャンプスタートワークショップ

学生は入学直後に、およそ1週間かけてジャンプスタートワークショップを受講します。
学生が入学までの生活や学習を振り返り、将来のキャリアプランやライフプランについて考える機会とします。
また、このワークショップで集中講義として実施する「課題解決入門」や「ソーシャルシステムデザイン入門」で、社会課題に対する当事者意識を醸成します。

学生支援×コーチング

本学では、学生の自立心を育て自主的かつ自発的行動ができるよう、コーチング手法を用いて自己との対話を促す環境が必要であると判断し、学生支援の根幹としてコーチングを位置づけています。
学生が卒業後のキャリア像を明確にイメージできるよう、コーチングスキルをもつ本学職員などが「ナビゲーター」として、一人一人の学びに寄り添い、学生が想定する進路に必要なコンピテンシーが効率的に身につくよう、学生の履修計画の策定などをサポートします。

イブニングラウンジ

本学では、社会の第一線で活躍している人と学生が自由に意見交換できる場として、イブニングラウンジを設定し、学生のキャリア形成を支援します。
また、企業など学外の人と学生が交流できるよう、キャンパス建物1階にプロジェクトワークスペースを整備し、キャリア意識の形成を促進します。

客員教授

山口 周

YAMAGUCHI Shu

1970年東京都生まれ。独立研究者、著作家、パブリックスピーカー。

電通、BCGなどで戦略策定、文化政策、組織開発などに従事。著書に『ニュータイプの時代』『世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか?』『武器になる哲学』『ビジネスの未来』など。慶應義塾大学文学部哲学科、同大学院文学研究科修士課程修了。

株式会社中川政七商店社外取締役、株式会社モバイルファクトリー社外取締役。



藤野 英人

FUJINO Hideto

レオス・キャピタルワークス株式会社 代表取締役会長兼社長・最高投資責任者。

1966年富山県生まれ。国内・外資大手資産運用会社でファンドマネージャーを歴任後、2003年レオス・キャピタルワークス創業。主に日本の成長企業に投資する株式投資信託「ひふみ投信」シリーズを運用。JPKXアカデミーフェロー、東京理科大学上席特任教授、早稲田大学政治経済学部非常勤講師、一般社団法人投資信託協会理事。



前野 隆司

MAENO Takashi

1984年東京工業大学卒業、1986年同大学修士課程修了。

キャノン株式会社、カリフォルニア大学バークレー校訪問研究員、ハーバード大学訪問教授などを経て現在慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授。

慶應義塾大学ウェルビーイングリサーチセンター長兼務。博士（工学）。

専門は、システムデザイン・マネジメント学、幸福学、イノベーション教育など。



深澤 直人

FUKASAWA Naoto

プロダクトデザイナー。1956年山梨県生まれ。セイコーエプソン、ID Two（現IDEOサンフランシスコ）、IDEO東京オフィス立ち上げを経て、2003年にNAOTO FUKASAWA DESIGNを設立。人の想いを可視化する静かで力のあるデザインや思想に定評があり、国際的な企業のデザインを多数手がける。電子精密機器から家具、インテリア、建築に至るまで手がけるデザインの領域は幅広く多岐に渡る。多摩美術大学教授。日本民藝館館長。



1期生VOICE

藤本 康平 FUJIMOTO Kohei

出身地／広島県(広島県立尾道東高等学校出身)

実社会のリアルな課題に取り組む学びが、将来への自信に。

私が叡啓大学を志望した理由は、企業と連携した課題解決演習(PBL)という学びに興味を持ったからです。実社会でのリアルな課題を学習テーマに設定し、原因から解決までのプロセスを協働しておこなうという経験は、将来必ず役に立つと考えています。また、単位の半分を英語で修得しなくてはならないという“英語のシャワー”を浴びる日々も魅力。私は英語が苦手ですが、こういった環境に身を置くことで、自らの英語力も着実に向上していると実感しています。



福富 優一 FUKUTOMI Yuichi

出身地／広島県(自由学園高等科出身)

私の“色”とあなたの“色”で、ともに未来を描こう。

多様な人々の間にある多様な違いには、1人では創り出せないようなアイデアを生み出す可能性や人に寄り添う尊いチカラがあります。私は叡啓大学で、そうした違いから生まれる様々な影響とそのマネジメント方法について学ぶとともに、自らもこの多様性にあふれる新たなコミュニティに参加したいと思い、志望しました。叡啓大学“らしさ”を築いていくには、私たち一期生だけでなく、あなたの“色”も必要です。未来を、新しい大学を、私たち自身の“色”で彩り、ともに描いていきたいと思います。



伊藤 結凜 ITO Yuri

出身地／千葉県(N高等学校出身)

在学中の起業を目指し、動物に新たな価値を生むビジネスを。

真っ白なキャンパスで、挑戦、夢や希望に満ち溢れている1期生が大学と一緒に作っていくことに興味を持ちました。私は、高校生の頃から「動物の殺処分をゼロへ」という社会問題の解決に取り組んでいます。叡啓大学を選んだのは、「一匹・一頭でも多く大好きな動物の生活を守りたい!」という同じ想いを持つ仲間を世界中に増やすことと、この活動を進化させていきたいという夢が叶えられると思ったからです。将来は、動物に新しい価値観を生み出すビジネスを考えています。在学中に起業することを目標に頑張ります!



伊藤 悠祐 ITO Yusuke

出身地／広島県(広島市立沼田高等学校出身)

自分の可能性が広がる、 多様な価値観を持つ仲間との日々。

今まで出会ったことのない全く違う意見を持つ人たちと一緒に学びたいと思い、叡啓大学を志望しました。今の叡啓の印象は、他人の話を心から聴いてまずは肯定し受け入れようとしてくれる、学生や先生方そしてスタッフの方々が多いということです。本当に多様な経験談や価値観を知ることができ、自分のやりたいことも少しずつ見えてきました。普通では体験できないような経験ができる、可能性に満ちた4年間の日々を思いきり楽しみたいと思います。



小山 世梨奈 KOYAMA Serina

出身地／大阪府(アサンプション国際高等学校出身)

実現したい未来に向かって、 自ら行動を起こし自由に学ぶ。

私が叡啓大学を志望したのは将来の目標である、「すべての人が意欲的に働くことのできる社会の実現」に活かせる学習ができると感じたからです。実際、大学ではやりたいことや実現したい未来について教職員、クラスメイトなど多くの人とディスカッションする機会が多く、新たな発見や刺激があり、他大学では得ることのできない学びがあると実感しています。実績のない大学だからこそ自ら行動を起こせば何でもできる。学生自身が大学をより良く変革できる自由な空気がいいですね。



大久保 帆夏 OKUBO Honoka

出身地／広島県(広島県立安古市高等学校出身)

英語でのコミュニケーション能力を鍛え、 夢を実現したい。

この大学を目指したきっかけは実践的な英語力が身につく点に魅力を感じたからです。授業は学生が主体的に活動する時間が多く、IEP(英語集中プログラム)では、英語でのグループディスカッションが行われます。一人一人の個性や価値観を尊重し合える仲間たちに感化され、先生方の手厚いサポートもあり、様々なことに挑戦する意欲が湧いてきます。将来は大学で身につけた英語をツールとし、学内外で得た知識や経験を活かして、夢を実現させたいと思っています。叡啓大学で充実したキャンパスライフを送りませんか？



学修環境



本学のキャンパスは15階建ての建物です。JR広島駅から徒歩約10分と通学における利便性が高く、市街地にありながら、静かで教育・研究に適した立地環境にあります。アクセスが良く、企業など多様な主体と連携しやすいため、質の高い学修プログラムを提供することができます。



キャンパスマップ

15F	校舎	叡啓トップ(イートインスペースなど)
14F		英語ラウンジ、ラーニングcommonsなど
13F		
12F		
11F		国際学生寮
10F		
9F		
8F		教室など
7F		
6F		教室、研究室、ポートなど
5F	校舎	
4F		
3F		PBL演習室、研究室、ポートなど
2F		図書室、事務室など
1F		プロジェクトワークスペースなど

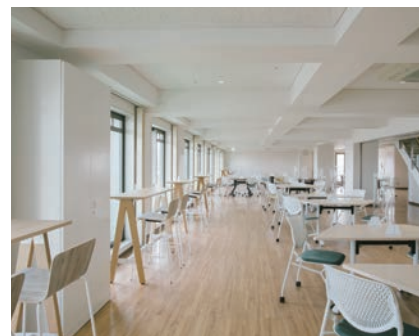
14F 英語ラウンジ

英語ニュースが常時流れ、海外の書籍やDVDがたくさん置いてあるので、授業以外の時間でも英語に触れることができます。
ラウンジに隣接する国際交流センターには留学生の出身国の情報や、広島での生活情報などを掲示することで、学生同士の交流を深められます。



14F ラーニングcommons

課題解決演習などグループワークができるよう、ホワイトボードやミーティングテーブルを設置するほか、個別に学習できるスペースを設け、様々な学習方法に対応した自習スペースを確保します。



3F PBL演習室

可動式の机やイス、ホワイトボードを備えたグループワーク用スペースを複数用意し、授業時間外でもグループで学習できる環境を整えます。プロジェクターやスクリーンも整備し、学生の成果発表の場としても利用できます。



1F プロジェクトワークスペース

観啓大学の「顔」ともいえるべき空間です。「新たな社会価値を創造する共創の＜場＞」をコンセプトとし、新しいものを生み出す創造力を刺激する空間として「ソーシャルシステムデザイン」の一端を体現しています。セミナーやワークショップをはじめとするイベントなどを開催できる「セミナーエリア」、企業や自治体関係者など、学生と地域の多様な主体との交流を図るための「コミュニケーションエリア」などを設けています。



9～13F 学生寮

徒歩0分の国際学生寮

大学キャンパスの9～13階は国際学生寮になっています。

学びと生活が一体化した国際学生寮は、留学生と日本人学生が共同生活を通じて、国際感覚を磨くとともに、多様なバックグラウンドに基づく価値観に触れることで多文化共生を学び、かつ、自主性を向上させるための実践的な教育の場です。

常駐の管理人は配置されず※、各フロアの学生レジデント・アシスタント (RA)、スチューデント・アシスタント (SA) が中心となり、大学教職員とも日常的に連携しながら、入居者の寮生活をサポートします。

そして、すべての入寮者の協力により、自らが寮生活の改善や向上に積極的に取り組み、国際学生寮を発展させていきます。

※エレベーター制御により、寮生以外は学生寮フロアに立入りできないよう配慮しています。

レジデント・アシスタント (RA)

各フロアに1名ずつ配置され、担当フロアの状況を確認し、大学事務局との定期的なコミュニケーションやフロアの交流活動を行います。

2LDKユニットに1人で居住しますが、ユニットスペースの一部は、他の寮生との交流活動の場として共有していただきます。

スチューデント・アシスタント (SA)

寮生のみなさんが順番に役割を担う持ち回り制で、5名前後の担当グループの状況を確認し、グループの寮生が快適な生活を送れるように支援します。

また、RAを補佐してフロアの交流活動も行います。

入寮資格

観啓大学の学生 ※留学生及び交換留学生を優先します。また、県立広島大学の学生および交換留学生にも入寮枠を設ける予定です。

在寮期間

最長2年間

部屋タイプ、戸数、寮費など



1R



2LDK



1R内観イメージ



3LDK

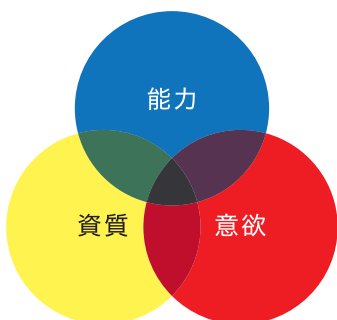
部屋タイプ (個室面積)	個室	ルームシェア		RA
	1R (23.55㎡)	2LDK 洋室・和室 (12.1～12.5㎡)	3LDK 個室Aタイプ 洋室 (18.2㎡) 個室Bタイプ 洋室・和室 (12.1～12.6㎡)	2LDK 洋室・和室 (12.1～12.5㎡)
戸数	74戸	5戸	5戸	5戸
入居者数/戸	1名	2名	3名	1名
寮費 (月額) シェアタイプは 1名当たりの料金	46,000円	32,500円	37,000円 32,500円	46,000円
共益費 (月額)	約1,000円 (概算) (共有フロア電気代、インターネット使用料)			

※その他、光熱水費 (実費) などが必要です。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

求める学生像

次のような資質・能力・意欲を持った学生を広く国内外から受け入れます。



- 基本的な学力 ● 幅広い視野
- 国内外の様々な文化、歴史、社会や国際関係への強い関心と探究心
- 学ぶ意欲 ● 自らの能力の向上を目指す意欲
- 社会貢献意欲
- 将来を見据え、目的意識を持って学修に取り組もうとする姿勢
- 他者と積極的にコミュニケーションを行う姿勢
- 自ら先頭に立ち、他者を巻き込んで様々な課題に取り組もうとする姿勢

入試情報 [令和4(2022)年度入学者選抜]

入試区分	一般選抜	学校推薦型選抜	総合型選抜	留学生選抜
定員	10人	20人	50人	20人

学費など [令和4(2022)年度]

区分	広島県内出身者	広島県外出身者
入学料 (入学時負担)	282,000円	394,800円
授業料の年額	535,800円	

※その他、体験・実践プログラム参加費、留学費用などが別途必要です。

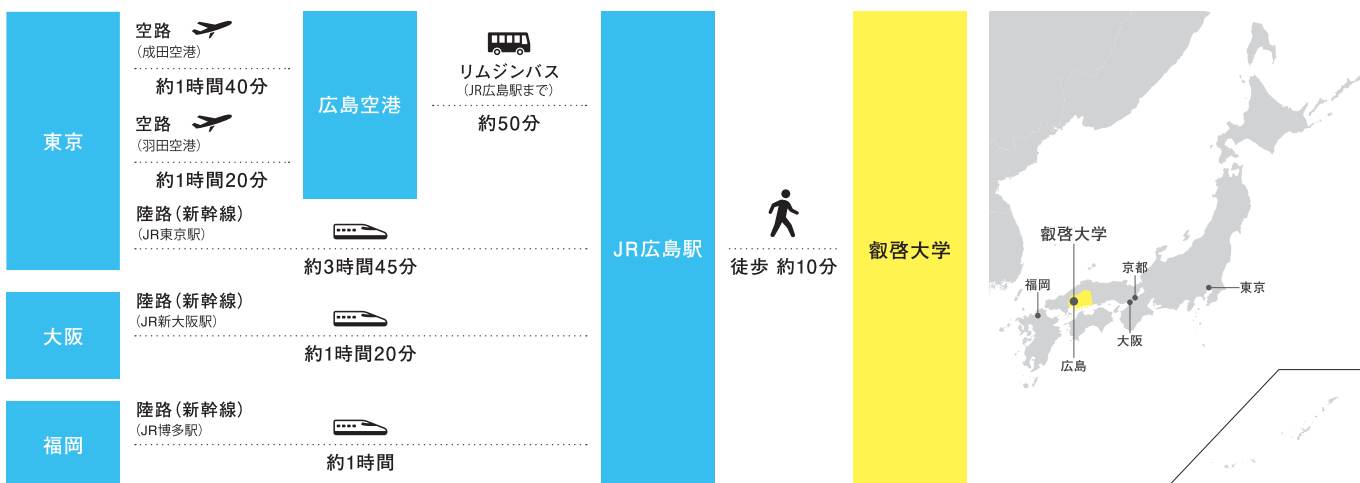
奨学金・減免制度

制度	対象	内容
国の高等教育の修学支援新制度	日本人学生	授業料及び入学料減免 給付型奨学金
日本学生支援機構貸与奨学金	日本人学生	第一種奨学金貸与(無利子) 第二種奨学金貸与(有利子)
大学独自の授業料減免制度	外国人学生	授業料半額減免
	日本人学生 (生計維持者の死亡、傷病 などによる急変があった全学生)	授業料の 全額または半額減免

※今後、変更が生じる可能性があります。

※いずれも採用にあたっては、家計基準、成績基準などを満たす必要があります。

アクセス



2021年4月広島に開学した新しい県立大学



えい けい
叡啓大学
EIKEI UNIVERSITY OF HIROSHIMA

〒730-0016 広島市中区幟町1-5

TEL:082-225-6201 (代表)

<https://www.eikei.ac.jp/>

